

岡山県で官民連携した交通安全啓発ポスター・チラシを作成 ～岡山県、岡山県警察、自動車関連団体等官民12団体で交通事故防止に取り組む～

日本損害保険協会岡山損保会（会長：澤田 悟恵・三井住友海上火災保険株式会社 理事 岡山支店長）は、岡山県、岡山県警察、自動車関連団体等（岡山損保会を含めて官民12団体）と連携して、交通安全啓発ポスター・チラシを作成しました。

本取り組みは2021年に岡山県の「信号機のない横断歩道での一時停止率」が10.3%で全国ワースト1位（2021年JAF調べ）になったことを受け、不幸な事故を1件でも少なくするために、関係団体と連携してドライバーに横断歩道での一時停止を呼び掛けることを目的として始めました。

2025年は岡山県の「信号機のない横断歩道での一時停止率」は66.9%（2025年JAF調べ）で、依然として3台に1台の車は一時停止をしていません。今回作成したポスターおよびチラシは、ドライバー等に対して、横断歩道での歩行者優先は「ルール」であること、正しいシートベルトの着用を啓発します。

さらに、自転車利用者に対しては、ヘルメットの着用努力義務化や交通反則通告制度の導入開始、インターネットで格安料金を謳うロードサービス業者とのトラブルへの注意喚起についても啓発します。

2月5日（木）岡山県警察本部で贈呈式が開催され、当損保会 澤田会長から交通企画課 清水竜司 課長に啓発ポスター270枚・チラシ9,000枚を贈呈しました。併せて、夜間の交通事故防止に反射材の利用を推進するため、当協会が作成した「反射材付き交通安全啓発チラシ」を2,000部贈呈しました。

当支部では交通事故防止の取り組みを推進し、引き続き、安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

<キャンペーン参加団体>

岡山県、岡山市、岡山県警察、岡山県交通安全協会、岡山損保会、岡山県損害保険代理業協会、日本自動車販売協会連合会岡山県支部、岡山県自動車整備振興会、岡山県自動車整備商工組合、JAF岡山支部、岡山県レンタカー協会および岡山県中古自動車販売協会（JU岡山）の計12団体



岡山損保会 澤田会長の挨拶



交通企画課 清水課長の挨拶



関係団体の皆さまと記念撮影



作成したチラシ

チラシ URL : https://www.sonpo.or.jp/news/branch/chugoku-shikoku/2025/pdf/2602_chirashi.pdf